

2007年9月 - 販促カレンダー -

9月(September)、和風月名は長月。9月は日が次第に短くなり、夜が長くなっていく時期なので、秋の夜長、夜長月の略と言われている。秋も次第に深まり、夜の時間が長くなってくると恋する人は朝が来るのが待ち遠しく、夜が長く感じられるから「夜が長い月」となったという説や(『拾遺和歌集』より)、「稻苺月(いなかりづき)」の上下を略して「なが月」となったという説(賀茂真淵明)もある。菊月、朽月とも言う。朝夕はしのぎやすくなって来たが、前半はまだ夏の暑さが残り日中の暑さはきびしいものがある。季節の境目で台風も訪れる天候不順の月。6月よりも雨の日が多く、一雨ごとに秋が深まって行く。夜になると涼しく、セミの鳴き声も衰えを見せ始め、秋の気配が、いやおうなしに身にしみて感じられる。下旬には、秋色もいちだんと色濃くなってくると共に夏の疲れが出てくる。疲労回復をはかり、更には元気になれること、楽しさをイメージさせるような販促を行いたい。

日付	曜日	天気	最高気温 (東京)	最低気温 (東京)	六陽	社会 行事	生活行動
1	土	雨一時曇	26.4	21	友引	<ul style="list-style-type: none"> 関東大震災記念日 二百十日 防災の日 防災用品点検の日 くいの日(杭) 宝塚歌劇団レビュー記念日 キウイの日 省エネルギーの日(毎月1日) 手巻きの日(毎週土曜日) 	上旬
2	日	晴	29.4	20.6	先負	<ul style="list-style-type: none"> 宝くじの日 ダイアナ靴の日 喘息デー(9月第1日曜日) 	1日:二百十日、新学期 二百十日。雑説の一つで、立春から数えて二百十日目(9月1日、2日頃)を指し、台風襲来の特異日とされる。農家では農作物、特にこの頃開花期を迎えている早稲、中稲に被害をもたらす台風の襲来を警戒すべき日としてつくられた厄日。
3	月	晴	31.2	22.6	仏滅	<ul style="list-style-type: none"> ホームラン記念日 草野球の日 しんくみの日(東京都信用組合協会) 盲聾児愛護デー インスタントラーメンの日、パスタの日(毎週日曜日) 	新学期。子どもの新学期がスタートする。新学期をキーワードに、子供向け衣料品や文具などのバーゲンで、消費の喚起をはかる。また、休み明けの時期に学習塾などに通い始める事が多いと言われている。
4	火	晴後曇	31.6	23.1	大安	<ul style="list-style-type: none"> くしの日 クラシック音楽の日 関西国際空港開港記念日(1994年) 	防災の日。防災の日を機に防災に対する意識が高まる。防災用品、非常食などの売れ行きを伸ばすチャンスである。また、地震などの災害への対策講座を開くなどして顧客とのコミュニケーションをはかるのも良いだろう。
5	水	晴後一時曇	34.8	24	赤口	<ul style="list-style-type: none"> 国民栄誉賞の日 みゆき族の日 フリーファッションデー クリーンコールデー(石炭の日) ノーレジ袋の日(毎月5日) 	8日:白露、秋の味覚 二十四節気の一つで、大気が冷えて来て、露が出来始める頃。
6	木	雨時々曇	27.9	20.9	先勝	<ul style="list-style-type: none"> 妹の日 黒の日 黒豆の日 鹿児島黒牛、黒豚の日 墨の日 クロスワードの日 世界老人給食の日 	白露とは、風のない晴れた夜に発生するしらつゆの意で、この頃秋気が本格的に加わり、野草に宿るしらつゆが秋の趣をひとしお感じさせる頃となる。
7	金	曇	29	21.1	友引	<ul style="list-style-type: none"> CMソングの日 クリーナーの日 	栗の実が大きくなり、秋刀魚や梨などの秋の味覚が店頭に並び始めるなど、秋の気配が感じられるようになってくる。ディスプレイはオレンジやベージュを基調とした秋色に一新され、衣料雑貨なども秋物がメインとなる。近年では、“限定”に弱い消費者心理を狙い、期間限定商品が多く見られるが、この頃、秋限定商品も多数並ぶ。
8	土	曇一時雨	28.1	24.7	先負	<ul style="list-style-type: none"> 白露 国際識字デー サンフランシスコ平和条約調印記念日 ニューヨークの日 聖母マリア誕生の祝日 屋根の日、果物の日、歯の日(毎月8日) 米の日(毎月8、18、28日) ファミリーカラオケの日(9月第2土曜日) 	9日:重陽の節句 9月9日に行われる行事で、陽数九が重なる事から重陽と呼ばれる。中国では菊の花の気品と香りは邪気を払い、寿命を延ばすと考えられており、この日菊花を酒にくんだ菊酒を飲む習慣があったのが、日本へ伝来して平安時代の行事として取り入れられた。江戸時代には五節句の一つとして広まり、全国的にこの日を秋祭りとする風習がある。栗ご飯を食して不老長寿を祝う地方もあり、別名栗節句ともいわれる。
9	日	曇後一時晴	31.9	24.8	仏滅	<ul style="list-style-type: none"> 菊の節句、重陽の節句 救急の日 温泉の日 世界占いの日 チョコQの日 福祉デー 男色の日 カーネル・サンダース誕生日 クジラの日(毎月9日) 救急医療週間(~9/15) 老人福祉週間(~9/15) 	
10	月	晴	33.7	26.2	大安	<ul style="list-style-type: none"> 下水道の日 屋外広告の日 車点検の日 カラーテレビ放送記念日 知的障害者愛護デー 寝具の日 	

日付	曜日	天気	最高気温 (東京)	最低気温 (東京)	六陽	社会 行事	生活行動
11	火	曇一時雨、 雷を伴う	28.9	23.4	友引	・愛国者の日(9.11テロ) ・二百二十日 ・公衆電話の日 ・警察相談の日 ・めんの日(毎月11日)	中旬
12	水	雨	24.5	18.1	先負	・水路記念日 ・宇宙の日 ・マラソンの日 ・とっとり県民の日(鳥取県) ・雨の特異日 ・労働省発足記念日 ・パンの記念日(毎月12日パンの日) ・豆腐の日(毎月12日)	11日:愛国者の日(9.11テロ) アメリカで同時多発テロが起こる。ニュー ヨークの世界貿易センタービルやワシント ンの国防総省にハイジャックされた航空機 3機が突入、1機が墜落。貿易センタービ ルが崩潰。死者数千人。センタービルの 跡地はグラウンドゼロと呼ばれている。
13	木	雨	19.4	17.9	仏滅	・世界の法の日 ・乃木大将の日 ・司法保護記念日	11日:二百二十日 二百二十日。立春から220日目の日で、 八朔(旧暦8月1日)・二百十日とともに天候 が悪くなる農家の三大厄日として恐れられ てきた。統計的には台風は二百十日から9 月下旬にかけて襲来することが多く、二百 二十日は正にその真っ只中、三大厄日の 内でも警戒しておきたい日である。
14	金	雨後曇	21.3	17.2	大安	・メンズバレンタインデー ・コスモスの日 ・セプテンバーバレンタイン ・ひよこの日(毎月14、15日)	17日:敬老の日 「祝日法」の改正により敬老の日は、今 年2003(平成15)年から9月第3月曜日と なった。流通業界にとっては年間のギフト チャンスの一つである。
15	土	曇一時晴	24.5	19.1	赤口	・老人の日(旧敬老の日) ・ひじきの日 ・シルバーシート記念日 ・スカウトの日 ・シャウブ勸告の日 ・マスカットの日 ・お菓子の日(毎月15日) ・イチゴの日(毎月15日)	長寿のお祝い 長寿のお祝いは、数えで61歳(満60歳) になる誕生日「還暦」から祝うのが習わし である。88歳の米寿はとくに盛大に祝うこ とが多い。
16	日	晴後曇	26.1	18.8	先勝	・国際オゾン層保護デー ・競馬の日(日本中央競馬会発足記念日) ・ハイビジョンの日 ・マッチの日	参考 還暦:数え年61歳、古希:70歳、喜寿:77 歳、傘寿:80歳、米寿:88歳、卒寿:90歳、 白寿:99歳、百賀(上寿):100歳
17	月	曇後一時雨	23.7	20	友引	・敬老の日(第3月曜日) ・モノレール開業記念日(東京モノレール、 1964年) ・台風襲来の特異日 ・安全の日(毎月17日)	
18	火	曇一時雨	27.1	20	先負	・かいわれ大根の日 ・満洲事変記念日 ・米食の日、頭髪の日、(毎月18日)	
19	水	晴後曇一時 雨	31	24.6	仏滅	・苗字の日 ・熱カレーの日 ・正岡子規忌 ・トークの日(毎月19日)	
20	木	晴	29.9	22.1	大安	・秋彼岸(9/20~9/26) ・空の日 ・バスの日 ・お手玉の日 ・ワインの日(毎月20日)	

日付	曜日	天気	最高気温 (東京)	最低気温 (東京)	六陽	社会 行事	生活行動
21	金	晴後一時曇	29.2	21.5	赤口	・宮澤賢治忌 ・秋の社日・秋社(秋分に最も近い戌の日) ・国際平和デー、世界停戦日 ・ファッションショーの日 ・世界アルツハイマーデー ・秋の全国交通安全運動(~/30) ・漬物の日(毎月21日)	下旬
22	土	曇	25.1	21.2	先勝	・国際ピーチクリーンアップデー ・救世軍日本伝道記念日(1895年) ・孤児院の日 ・夫婦の日(毎月22日)	9/20~26:秋彼岸 9/23秋分の日 彼岸は、春分・秋分の日前後7日間を称し、到彼岸(波羅密多という梵語の漢訳)からきている。秋の彼岸は、太陽が秋分点に達した時で、夜と昼の長さが等しく、これより徐々に昼が短く、夜が長くなっていく境目の時期である。実際に日本で昼夜がほとんど等しくなるのは秋分から3日後。この日を秋の彼岸の中日と称し、祖先を供養し、墓参りなどが行われる。
23	日	曇時々晴	24.4	18.4	友引	・秋分の日(彼岸の中日) ・不動産の日・海王星の日 ・万年筆の日 ・天婦羅の日(毎月23日)	秋分の日は二十四節気の一つで、春分と同様に、太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになる日。秋の彼岸の中日で国民の祝日、この日にお墓参りに行くことが多い。「暑さも彼岸まで」と言われるように、暑さも峠を越し、過ごしやすい気候となってくる。この日を境に秋の夜長の季節になり、暑くもなく寒くもなくさわやかな気候である。
24	月	晴	25.3	16.8	先負	・振替休日(秋分の日) ・清掃の日 ・緑の窓口記念日 ・畳の日 ・南洲忌(西郷隆盛忌) ・かつおぶしの日(毎月24日)	過ごしやすい気候に誘われ、人々の足が屋外へ向く。ショッピングや、レジャーなどにでかけ、運動会やスポーツ大会を始めとしたイベントも多数開催される。レジャー、イベントに関連した消費が活発になることが予想される。
25	火	曇一時晴	24.7	18.9	仏滅	・十五夜 ・10円カレーの日 ・藤ノ木古墳記念日 ・歯茎の日(毎月25日)	10月秋物への衣替えに向けて、消費者の秋物衣類への需要は高まり、店頭でも秋本番に向けて、早くもファッションバーゲンが始まる。
26	水	大雨一時曇	22.7	16.6	大安	・ワープロの日 ・伊勢湾台風の日 ・台風襲来の特異日 ・ふるの日(毎月26日)	秋の社日、秋社 生まれた土地の守護神である産土神(うぶすながみ)、五穀の神を祭る日。春分および秋分に最も近い戌の日(前後同日数の場合は前の方の戌の日)で、春の社日を「春社」、秋の社日を「秋社」と呼ぶ。この日は産土神に参拝し、春の社日には五穀の種を供えて豊作を祈り、秋には収穫に感謝する。
27	木	曇一時雨、 雷を伴う	22.4	16.6	赤口	・世界観光の日 ・女性ドライバーの日 ・ツナの日(毎月27日)	秋の七草 秋の七草と言えば、万葉集、山上憶良の「秋の野の花を詠める二首」にある秋の野に咲きたる花を指(および)折りかき数ふれば七種(ななくさ)の花 萩の花(はぎのはな) 尾花(おばな) 葛花(くずはな) 瞿麦の花(なでしこのはな) 女郎花(おみなえし) また 藤袴(ふじばかま) 朝貌の花(あさがおのはな(注「桔梗」であると言われている))と山上憶良(万葉集巻八)が詠んでいる。春の七草が無病息災を願い食すものであるのに対して、秋の七草は鑑賞して愉しむためのものである。
28	金	晴後曇	28.6	18.7	先勝	・パソコン記念日 ・プライバシーデー ・にわとりの日(毎月28日)	
29	土	曇	24	20.8	友引	・日中国交正常化の日 ・クリーニングの日 ・招き猫の日 ・フグの日 ・洋菓子の日 ・肉の日(毎月29日)	
30	日	曇一時晴	25.5	20	先負	・くるみの日 ・クレーンの日 ・みその日(毎月30日) ・そばの日(毎月最終日)	